水晶波長板

X9BS / X9BD シリーズ RoHS



Lead

単板

複板

水晶波長板は水晶の複屈折性を利用し、常光線noと異常光線neの位相差を 生じさせる光学素子です。

主な用途

- 半導体露光装置
- レーザー加工装置
- 顕微鏡 ほか

ムラタの強み

- 水晶原石の自社生産
- 高耐久水晶素材
- 異形状対応
- 短納期対応

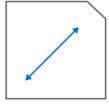
	シリーズ	タイプ
	X9BSQ	
	X9BSH	単板
	X9BSR	
	X9BDQ	
	X9BDH	複板
	X9BDR	

仕様

	HWP(1/2波長板)		QWP(1/4波長板)	
	単板	複板	単板	複板
位相差	180°±5°(設計波長において)		90°±5°(設計波長において)	
水晶板方位	Y-カット or X-カット		Y-カット or X-カット	
波長 ^{*1}	193 to 930nm		193 to 930nm	
外観寸法	Φ10 to φ50mm, \Box 5 to 50mm		Φ10 to φ50mm, □5 to 50mm	
厚み	0.1 to 2.0mm	0.22 to 2.0mm	0.1 to 2.0mm	0.22 to 2.0mm
波面収差 (測定波長=632.8nm)	≤1/4λ(P-V)	≤2λ(P-V)	≤1/4λ(P-V)	≤2λ(P-V)
透過率	≧99% (設計波長において)		≧98% (設計波長において)	
コーティング	AR⊐−ŀ		AR⊐−ŀ	

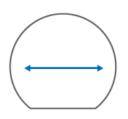
^{*1:}コーティング条件を別途ご相談させて頂きます。





Optical axis 0°





Optical axis 45°

※詳細はお問い合わせ下さい。

